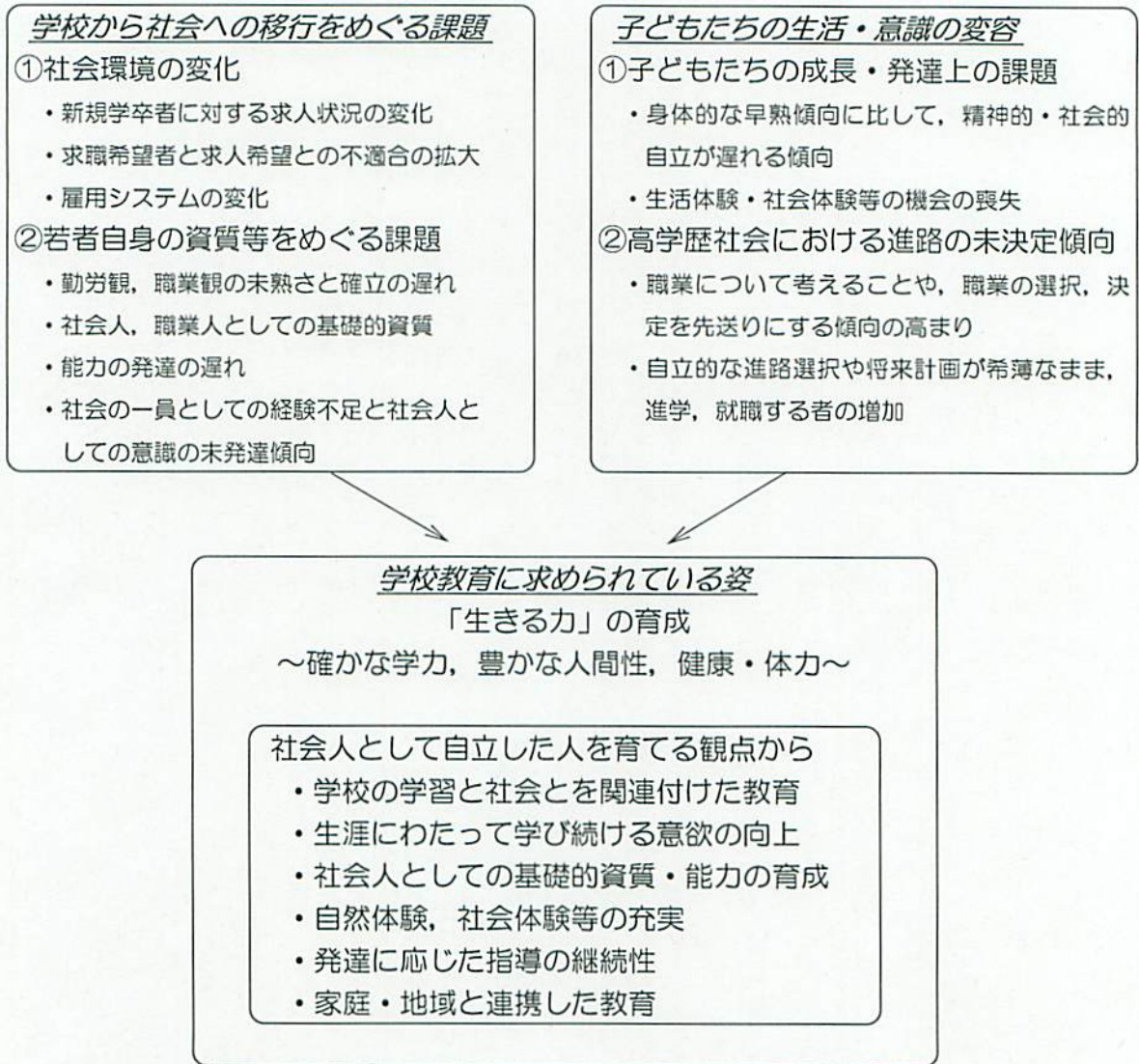
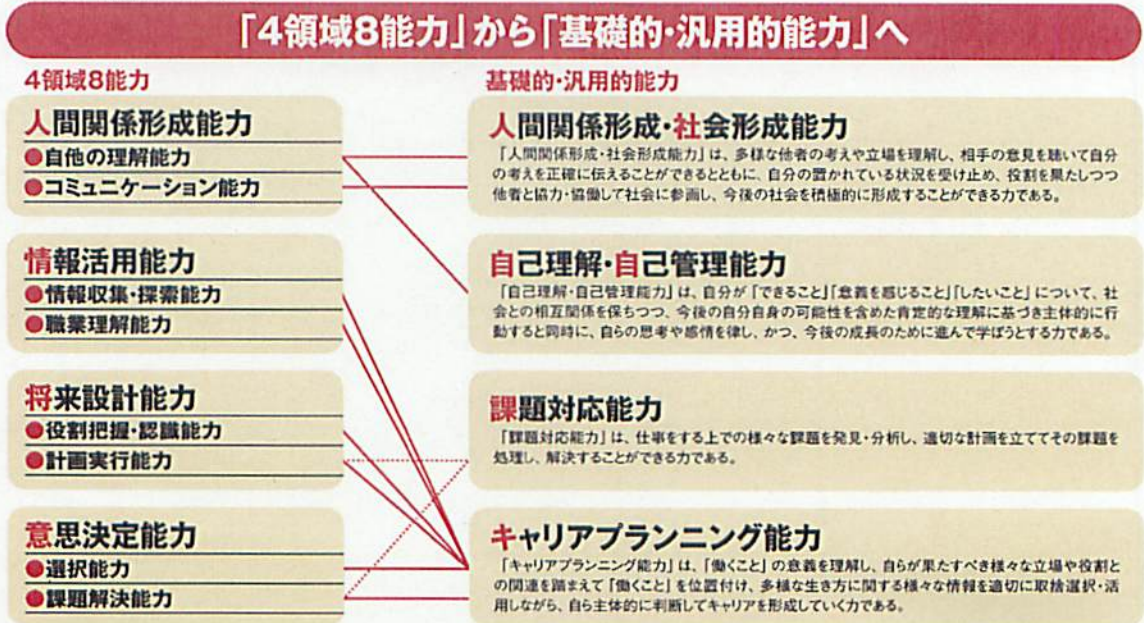


1 アンケートを実施するにあたって  
 (1) キャリア教育が求められている背景

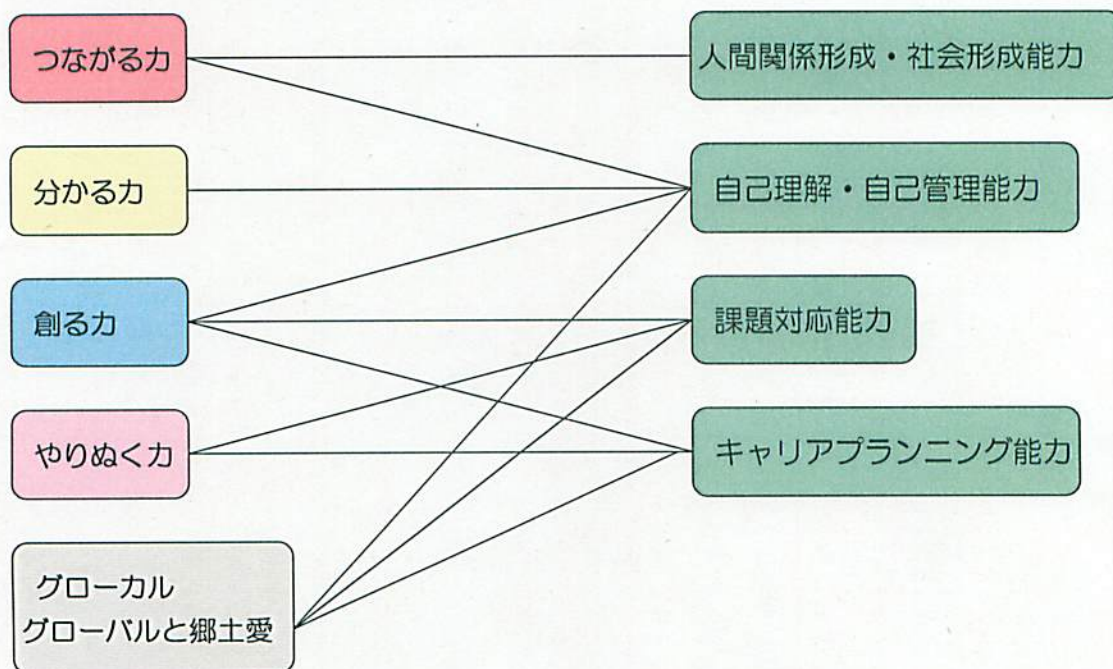


(2) キャリア教育で培う力





前ページのように、中央教育審議会はキャリア教育の新たな姿として、基礎的汎用的能力を規定しているが、非常に分かりにくい。そこで、今回のアンケートでの意識調査を行うときに分かりやすい形で、次の5つの力に大別した。



それらの力についての児童生徒の意識調査と保護者の意識調査を平成26年2月に下記の要領で行った。

【実施対象】

① 児童生徒

平成25年度 日向市内の小学校4、5、6年生、中学校1、2年生  
平成26年度以降 小学校5年生、中学校2年生

② 保護者

小学校2年生、小学校5年生、中学校2年生の長子の保護者

【質問項目】

① 児童生徒用（別紙1）

つけたい力（測りたい力）を5つ設定し、一つの力につき4項目の質問で測る。

質問番号	1～4	つながる力
質問番号	5～8	分かる力
質問番号	9～12	創る力
質問番号	13～16	やりぬく力
質問番号	17～20	グローカル（グローバルと郷土愛）

② 保護者用

質問番号	1～2	学校教育と社会とのつながり
質問番号	3～5	進路決定で重視するもの
質問番号	6	将来の就職への意識
質問番号	7～8	家庭での日常生活や将来についての対話